真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度

事務事業評価マネージメントシート

作成日　令和8年3月13日

事務事業名	不法投棄防止対策事業	担当課・係	市民生活部　環境課　ごみ減量係
政策名　No	5　「環境づくり」～安全なまちアップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	1　循環型社会の構築		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	パトロール実施日数	日	242					
	不法投棄認知件数	件	103					
	不法投棄処理重量	kg	2,147					

事業内容

良好な生活環境の保全を図るため、清掃監視員（3名）を配置し、不法投棄・ポイ捨て等の監視・指導・回収を行っている。

R6実績
①パトロール日数　　…242日
②不法投棄件数　　…95件
③不法投棄防止看板配布数…101本
④犬猫死体処理件数　　…557件

前年度の課題（Check）

・監視員のパトロールや市民の意識向上、地域の看板設置による対策などにより、不法投棄は減少傾向にあるが、これは市民の通報に対して監視員の迅速な対応や状況に応じた巡回コースの見直しなどの対応が結果として現れている。
今後も同様の対応を継続的に実施する事により、不法投棄をさせない環境の維持が重要である。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
①パトロール日数　　…　242日
②不法投棄件数　　…　103件
③不法投棄防止看板配布数　…　93本
④犬猫死体処理件数　　…　644件

【2】結果と課題（Check）
・不法投棄の看板の作成は、現在監視員の手作りであり、種類も1種類しかなったが、地域の要望など、看板の標記や表現、素材などの見直しを一部行い臨機応変な対応に努めた。
・パトロール車については、昨年度購入したパトロール車以外の２車両も、走行距離２０万キロに達している。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
・市内パトロール、引続き、清掃監視員によるパトロール及び市民等からの通報への対応、不法投棄の多い場所への看板設置など、不法投棄をさせない環境づくりに努める。
・またパトロール車２台が走行距離20万キロを超えており、今年度１台更新予定であり、計画的に更新していく。
・センサーカメラを活用し、不法投棄の未然防止や状況把握に努める。
・看板等については、標記や表現などに工夫を凝らし、箇所にあった対応など、検討と見直しを進めていく。

(2) 長期的な計画で検討すること
センサーカメラを増やすなどして不法投棄件数を150件以内にする